

日産車体株式会社
2020年度
第2四半期決算説明
(2021年3月期)



決算サマリー

北米向けの「アルマーダ」や中近東向け「パトロールY62」の大幅な減産等により、売上台数が前年同期を大きく下回り、減収・減益となった

売上台数

乗用車・商用車・小型バスで、売上台数が減少し、前年同期比3.6万台減の5.0万台

売上高

台数減に伴い、前年同期比46.7%減の1,224億円

営業利益 (損失)

売上高の減少及びモデルミックスの悪化により、前年同期比86億円減少し、66億円の損失計上

親会社株主に帰属 する四半期純利益 (損失)

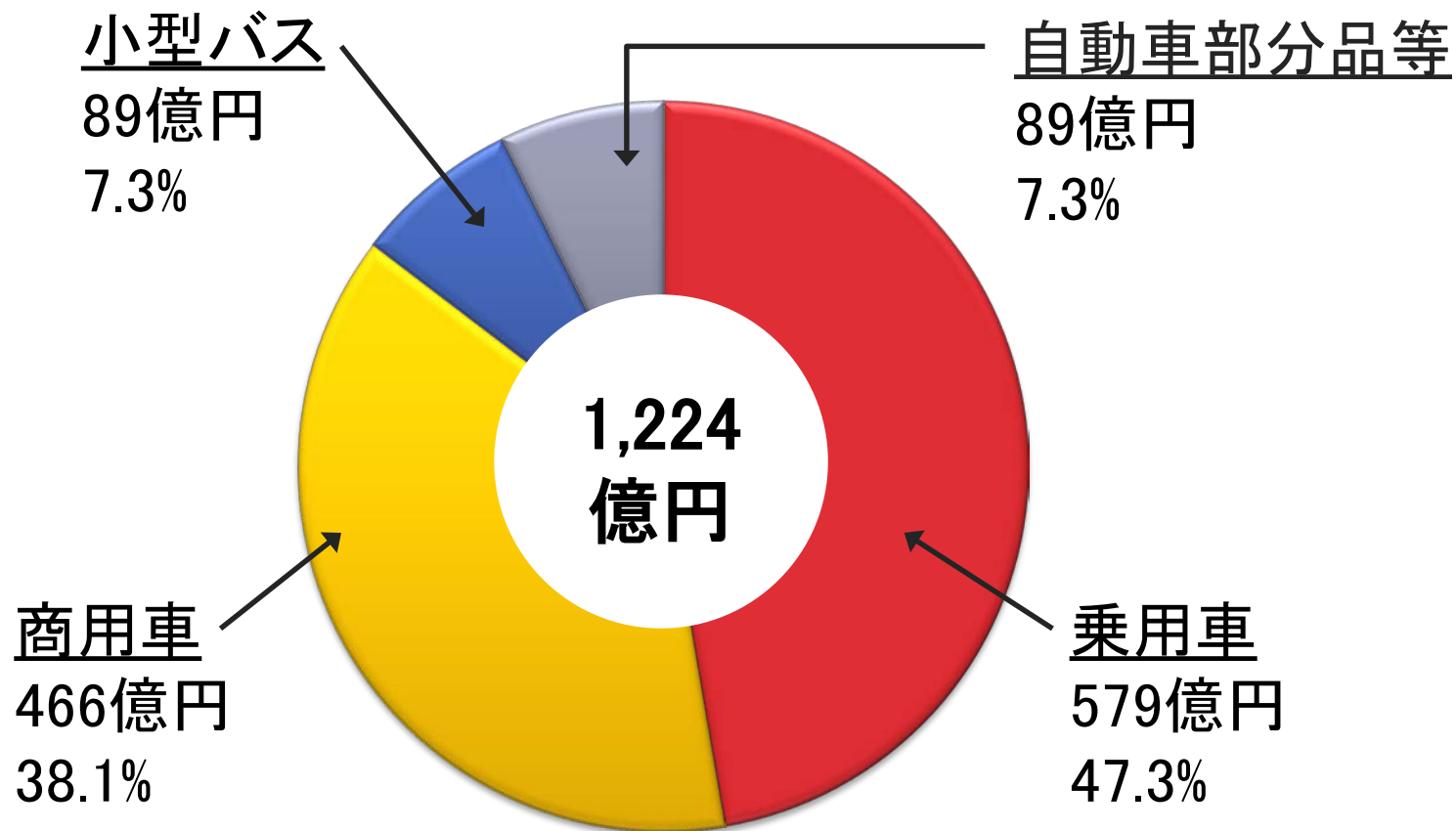
売上高、営業利益等の減少及び特別損益の影響により、前年同期比52億円減少し、36億円の損失計上

業績ハイライト

	2019年度 第2四半期 (2019/4~9)	2020年度 第2四半期 (2020/4~9)	増減額(率)		通期計画
売上高	2,296	1,224	▲ 1,072	46.7%	3,616
営業利益 (損失)	19	▲ 66	▲ 86	—	▲ 20
経常利益 (損失)	22	▲ 60	▲ 82	—	▲ 4
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (損失)	15	▲ 36	▲ 52	—	0

単位: 億円

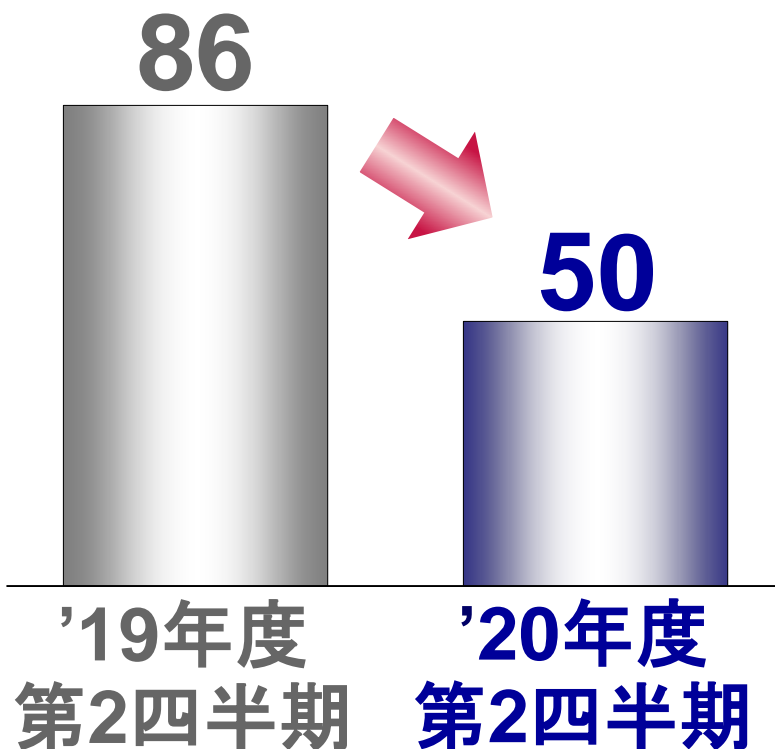
品目別売上高構成比



売上台数

売上台数は前年同期比41.5%減の50千台

(千台)



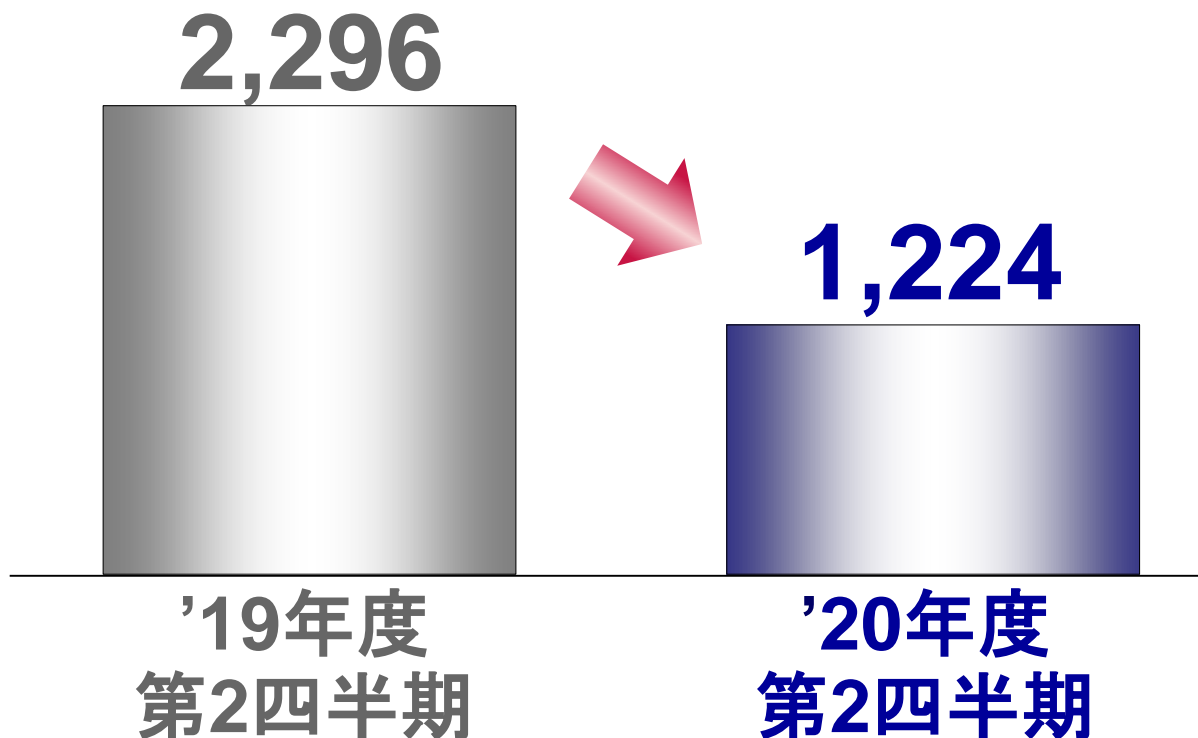
(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	43	16	▲62.0%
商用車	33	30	▲ 9.0%
小型バス	10	4	▲58.6%
合計	86	50	▲41.5%

売上高

売上高は前年同期比46.7%減の1,224億円

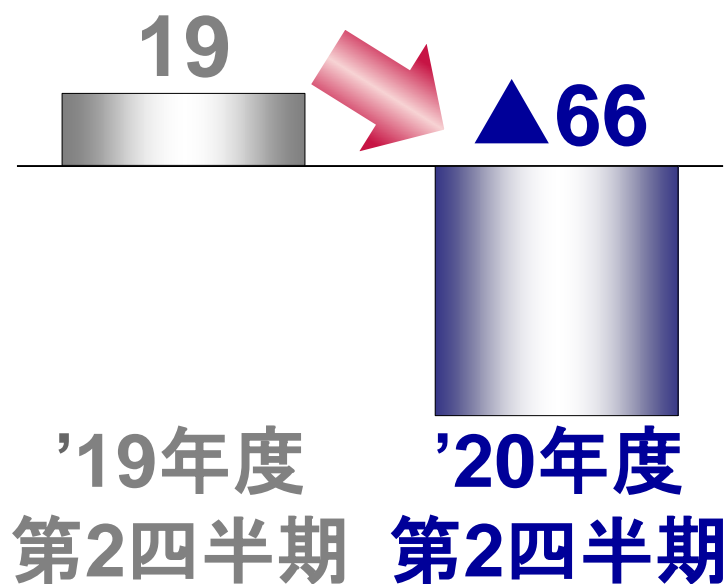
(億円)



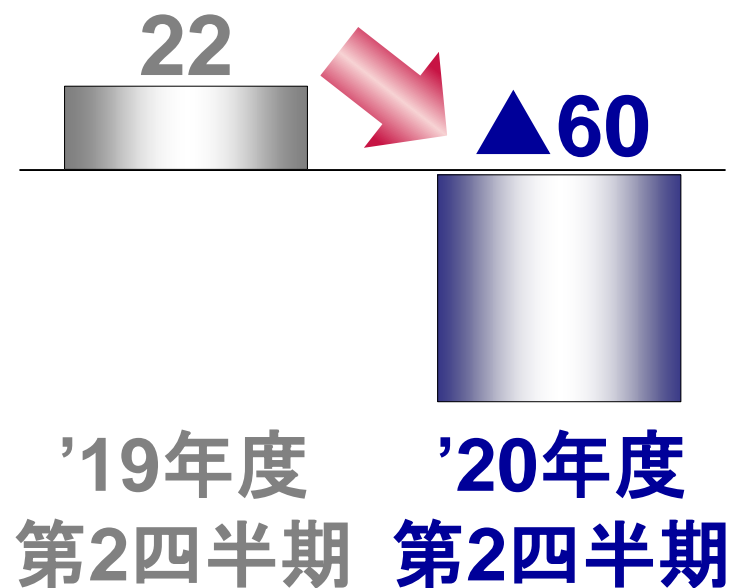
営業利益(損失)／経常利益(損失)

営業利益/経常利益とも前年同期を大きく下回り、損失計上となる

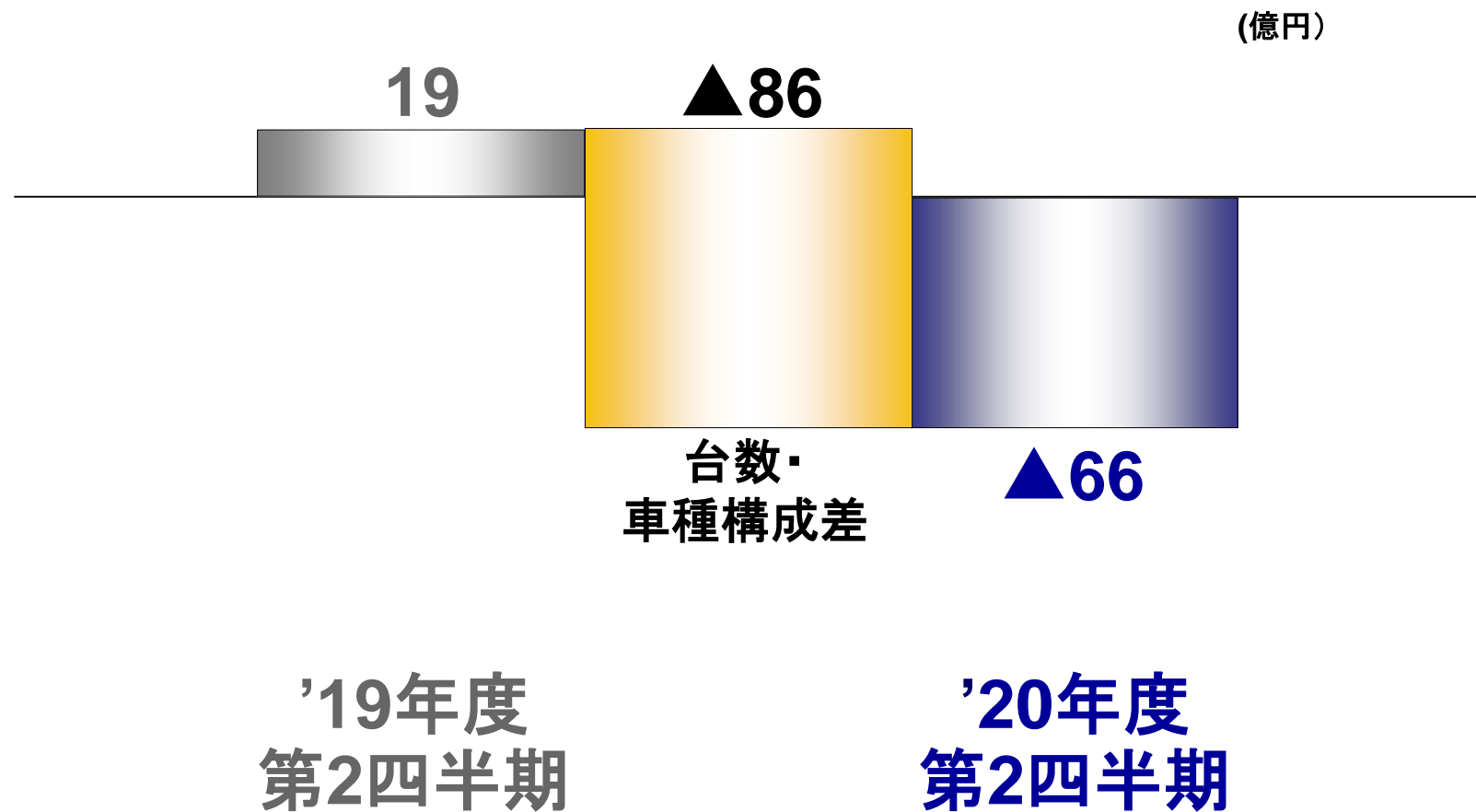
営業利益(損失) (億円)



経常利益(損失) (億円)

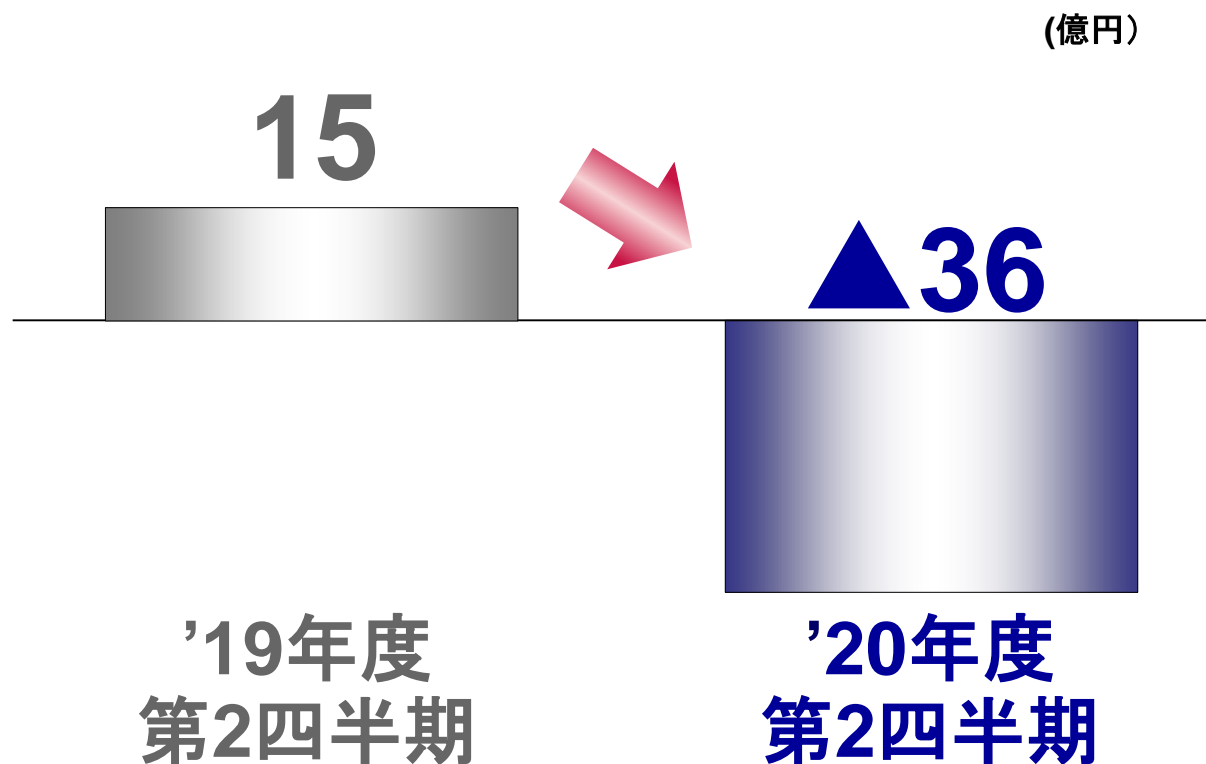


営業利益(損失)の増減要因



親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)

親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)は、前年同期比52億円減の36億円の損失計上となる。



株主還元

継続的な安定配当を基本に、年間13円を予定

■ 中間配当金 ■ 期末配当金

